

定例公安委員会開催概要

1 開催日

令和8(2026)年1月21日

2 開催内容

次の議題について、警察本部から説明・報告がなされ、決裁等が行われた。

■全体会議

【公安委員会から】

冒頭、委員から、

「一昨日、県教育委員会と公安委員会による意見交換会が行われたが、『児童・生徒の自転車の安全利用に向けた取組について』をテーマに率直な意見を交わすことができた。本年4月1日から高校生も対象となる16歳以上の自転車利用者に対する『交通反則通告制度』の導入等に関し、交通ルールの周知・浸透に向け一層の情報共有と連携を図っていくことが必要であるとの認識を共有し、非常に有意義なものとなった。公安委員会の考えは伝えられたと思うので、今後、教育委員会や学校から取組等について依頼や要望があれば、前向きに検討し応えていきたい。」

旨の発言があった。

【警務部議題】

○ 東北管区警察局による監察の受監結果について

警察本部から、「東北管区警察局による監察は、昨年12月2日に警察本部の人身安全少年課及び捜査第一課、翌3日に釜石警察署がそれぞれ受監した。監察実施項目は『人身安全関連事案への適切な対応状況』であり、結果は、創意工夫を凝らした取組・他の都道府県警察に推奨できる取組として、釜石警察署において年度初めに『当直責任者等研修会』を実施し、当直責任者等に当直時における人身安全関連事案の対応要領を指導・教養している点、事案発生時に対処すべき事項を示したマニュアルを当直員間で共有している点について、良好であると評価された。なお、同マニュアルは全警察署で共有されているものとなる。指摘、指導事項はなかった。今回の結果は各所属に共有し、昨年、重大な人身安全関連事案に発展した神奈川県警察の対応の検証結果等も踏まえながら、指導教養を継続し適切な対応の一層の推進を図っていくこととしている。」旨の報告があった。

【警備部議題】

○ 専決事務処理状況（令和7年10月～12月）について

警察本部から、「令和7年10月から12月までの間における専決事務処理状況について報告する。はじめに、小型無人機等の飛行に関する通報受理件数であるが、第3四半期の合計は7件であり前年同期比で4件増加した。いずれも、自衛隊員が自衛隊施設上空において小型無人機の飛行訓練を行うために通報したものとなる。次に、集団行進及び集団示威運動に関する専決事務処理状況であるが、第3四半期における集会の届出の受理件数は6件であり前年同期比で3件増加、集団行進・集団示威運動の許可申請件数は19件であり前年同期比で3件減少した。集団行進・集団示威運動の許可申請について、不許可処分や許可を取り消したものはなかった。」旨の報告があった。

■個別会議

○ 人身安全少年課

ストーカー規制法による禁止命令等の実施についての報告

○ 運転免許課

免許取消等処分関係に係る意見の聴取結果等の説明、決裁

○ 総務課

捜査関係事項照会への対応についての説明、決裁

公安委員会あて苦情等の受理についての説明、決裁